

令和五年度 入学式 式辞

校庭にいろとりどりの花が咲き、木々には新たな芽が伸びようとする春爛漫の今日の佳き日に、多くの保護者の皆様のご臨席を賜り、ここに大阪府立牧野高等学校令和五年度入学式を挙行できますことは誠に慶びに堪えません。

只今入学を許可された牧野高校第四十八期生二八〇名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。牧野高校を代表して、皆さんの入学を心から歓迎いたします。皆さんは入学者選抜試験の難関を見事に突破し、めでたく入学することができました。これからはじまる高校生活への期待に胸を膨らませ、将来に大きな夢を抱いていることと思います。その一方、牧野高校で高校生活を送るといふ夢がかなわなかった人たちもいることを忘れないでください。

新入生の皆さんが、この日を迎えることができたのは、皆さんの努力の成果であることは言うまでもありませんが、これまで皆さんを、時には優しく見守り、時には厳しく指導してくださった保護者をはじめ、御家族の皆様、小学校、中学校の先生方など、多くの方々のお支えがあったからです。

このこともしつかりと心にとめ、「感謝の気持ち」を忘れないでほしいと思います。

保護者の皆様、お子様の牧野高校へのご入学、誠におめでとうございます。心からお慶び申し上げます。本日、牧野高校の新たな制服姿になられたお子様をご覧になり、感慨も一入のことと拝察いたします。

お子様は、牧野高校の第四十八期生として、本日、その第一歩を踏み出します。牧野高校は、勉学を軸に、学校行事、部活動、あらゆることに生徒が主体となって一生懸命に取り組む学校です。しつかりと勉学に励み、希望の進路を実現する、学校行事や部活動に打ち込んで、感性や心、身体を鍛える、またここでの新しい出会いや様々な場面を通じて生涯の友を作るなど、充実したスクールライフを過ごしてほしいと思っています。

さて、牧野高校は、二年後、皆さんが3年生になった時、創立五十周年を迎えます。先ほど申しあげたとおり、本校は創立以来、生徒の自主性を育み、学力を強化するとともに、学校行事や部活動等に活発に取り組むという校風を確立してきました。

そして、国立大学医学部医学科への合格者を輩出するなど、進学校としての評価を得てきました。また、地域との関わりを大切にし、地域の皆さまの期待にも応えてきました。皆さんも、この良き伝統を受け継ぎ、しっかりと後輩に伝えていってほしいと思います。

そのために、本校で高校生活を始められる皆さんに、私が求めていることを三つお話しします。まず一つ目、「日々の学習習慣を確立する」ということです。高校の授業は、学ぶ量も内容も中学校までとは比較にならないほど大きく異なります。学習してきたことが幾重にも積み重なり、同じところに戻ることもありません。ですから「予習・授業・復習」という日々の学習習慣をしっかりと付けてください。これが基本です。

次に二つ目は考えるプロセス、経過を大事にするということです。安易に誰かが見つけてきた方法を模倣して、正解だけを求めるのではなく、解答に至るまでの試行錯誤のプロセスを大事にしてほしいと思います。考え抜くことで思考力が鍛えられます。思考力をわかりやすく例えると、フェイクと事実を見分ける力が養われるということです。

最後、三つ目は、大人になるにあたって人との関わり方について意識してほしいことをお話しします。それは「互いの個性を尊重する」ということです。今、ここには二八〇の個性があります。二つとして同じ個性はありません。全員が違う。「違う」ということを大事にしてください。人は違うからこそ、社会はここまで発展してきたのです。他の人に自分と同じことを求めないで、お互いの違うところを尊重しあいましょう。

今申し上げたことは、本校の教育指針「『自尊』『自浄』『自助』」にも通じるものです。「自尊」は、自らをかけがえのない存在として大切に思い、自らの命を生かすようにいきる、個を尊重するということ、「自浄」は、自らを正しく清らかな存在として、志や使命感を持って清く生きる、つまり基本をしっかりとすること、そして「自助」は、自らを支え、助け、失敗にくじけず何度でも自らの力で立ち上がって生きること、そのためには思考力が必要になります。

本校の高校生活で、個性を活かし、思考力を鍛え、失敗から学び、自主性を育み、三年後、今の自分とは違う、進化した新しい自分を作ってください。

最後に保護者の皆様にお話しを申し上げます。大切なお子様を、本日より本校の生徒として確かにお預かりいたします。今の時代は、学歴でその後の安泰な人生や、生活が保障される時代ではありません。自ら探究、行動する力、すなわち本物の学力を身につけることこそが、二十一世紀を生き抜く鍵になると私は信じています。

しかし、この学力を学校の授業だけで身に付けることはできません。家庭での学習は、学校での授業とともに、高校生にとって学力をつける大事な両輪です。ご家庭での学習時間の確保と、規則的な毎日の良い習慣の定着にご協力いただければ有難く存じます。

また高校三年間の成長過程では、中学校までとは違う事柄が様々に出てくると思います。どうかお子様どうしがお互いの個性を尊重し、切磋琢磨することをお寛容な精神で見守っていただきたいと思います。思います。本校で学んだ生徒の皆さんが、一〇年後、二〇年後、社会で活躍できるよう、三年間で大いなる成長をめざして、教職員が力を合わせ指導に当たる所存でございます。

保護者の皆さまにおかれましても、保護者の皆様
どうしが、同じ牧野高校の仲間として、チーム牧
野のチームメイトとして、お互いにお付き合いを
いただけたら幸いに存じます。より良い学校教育
には、家庭と学校との緊密な連携と相互理解は不
可欠です。本校の運営につきまして、ご理解とご
協力をお願い申し上げます、式辞とします。本
日はご入学、誠におめでとうございます。

令和五年四月一日

大阪府立牧野高等学校

校長 高松 智